

➤アートマイルプロジェクトとは

「アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト」(文部科学省・外務省後援事業)は、海外のパートナー校とインターネットを活用して共通の学習テーマで協働学習を行い、学習の成果として1枚の大型絵画(1.5m×3.6m)を共同制作する国際協働学習のプログラムです。

アートマイルは、総合的な学習の時間に導入すると「探究的な学習」として有効な学習プログラムです。各学校で取り組んでいる学習を発展的に世界に広げることで、教室や地域で育てている「生きる力」を「グローバルな21世紀の国際社会を生き抜く力」に高めることができます。

参加校の学習のねらいに合わせて授業設計をすることができるアートマイルは、国語、社会、英語、美術、情報等のどの教科等でも取り組むことができ、教科横断的に取り組むことで、各教科で身に付けた知識・技能を相互的・総合的に活用して「思考力」「判断力」「表現力」を育てることができます。

また、アートマイルは、世界の仲間と一つのことをゼロから創り上げるという明確なゴールがあるため、そこに向かう全ての学習に必然性が生まれます。その必然性が「世界をもっと知りたい」「自分たちの想いを世界の人々に伝えたい」と学習へのモチベーションを高め、子どもが自ら考え行動する態度を育て、教師が寄り添う授業が生まれます。

本年度は、協働学習の質をさらに高めることを目指して、インタラクティブな(双方向・対話的)やりとりを重視しました。テーマについて世界に訴えたいことを相手と一緒に考え、明確な言葉にしてメッセージを作成し、その言葉に込めた想いを絵に表して壁画を完成させました。

ジャパンアートマイルは、海外の子どもたちとリアルに学び合う国際協働学習を通して世界に興味関心を持ち、グローバルな21世紀の国際社会で世界の人々と協働して未来を切り拓く次世代の育成を目指して、アートマイルを学校教育の中で推進しています。

➤ジャパンアートマイルの支援体制

ジャパンアートマイルでは、初めて参加する教師でも容易にアートマイルの国際協働学習に取り組むことができるように、様々な支援を行っています。

- ① 海外のパートナー校を紹介
- ② 見通しを持って学習を進めることができるようにカリキュラムモデルを提示
- ③ 双方向の学習のツールとして相手と1対1でやりとりができる電子フォーラムを提供
- ④ 教師用メーリングリストを立ち上げ、円滑な国際協働学習をサポート
- ⑤ 進捗状況を見守りながら相手とのやりとりが途切れないようにフォロー

➤世界に広がるアートマイル

「アートマイル国際交流壁画共同制作プロジェクト」は、持続可能な開発のための教育（ESD）に有効な学習として国内外で評価され、世界に広がっています。これまでに61の国・地域から1,103校36,864名の児童生徒が参加しました。

2016年度は、20の国・地域から102校2,957名の児童生徒が参加しました。



【世界から参加：61の国と地域】

アゼルバイジャン、アメリカ、アラブ首長国連邦、イギリス、イタリア、イラン、インド、インドネシア、ウガンダ、エクアドル、エジプト、オーストラリア、オマーン、ガーナ、カタール、カナダ、カザフスタン、カメルーン、韓国、キプロス、キルギス、グアテマラ、ケニア、コスタリカ、サウジアラビア、サモア、ザンビア、ジャマイカ、シリア、シンガポール、ジンバブエ、スリランカ、セネガル、タイ、台湾、タンザニア、中国、チュニジア、ナイジェリア、ニカラグア、日本、ニュージーランド、ネパール、パキスタン、パレスチナガザ、東エルサレム、フィジー、フィリピン、ブラジル、フランス、ベトナム、ポーランド、ホンジュラス、マラウイ、マレーシア、メキシコ、モロッコ、ヨルダン、リトアニア、ルワンダ、ロシア

【国内の参加：28都道府県】

北海道・宮城県・秋田県・山形県・栃木県・群馬県・埼玉県・東京都・神奈川県・石川県・福井県・山梨県・長野県・岐阜県・静岡県・愛知県・滋賀県・京都府・大阪府・兵庫県・岡山県・香川県・福岡県・佐賀県・長崎県・熊本県・鹿児島県・沖縄県

➤アートマイルの活動の流れ



➤アートマイルで育つ力

